平成28年12月6日

記者発表資料

国土交通省　東北地方整備局
三陸国道事務所

三陸沿岸の冬タイヤ装着率　85.3%

三陸国道管内の**直轄国道県境付近など3地点で調査**

～まだ15%近い車が夏タイヤです。 冬タイヤへの交換を！～

地点ごとの冬タイヤ装着率

調査地点名	第2回目	第1回目（先週）
●国道45号　陸前高田市気仙町（一本松茶屋駐車場、宮城県境　12月1日実施　）	88.4%	73.9%
●国道45号　洋野町種市（たねいち産直ふれあい広場駐車場、青森県境　12月1日実施　）	91.0%	75.8%
●仙人峠道路（国道283号）　釜石市甲子町（道の駅「釜石仙人峠」　県内陸部境　12月2日実施　）	74.8%	62.6%
3地点の平均・・・・・・・	85.3%	71.2%

調査趣旨

初冬期においては、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、過度に用心したノロノロ運転による渋滞の発生に加え、それらの車両の追い越しなどにより発生する交通事故の危険性が非常に高くなる時期です。

また、登坂部では立ち往生車両による渋滞のため除雪が困難となり、長時間の通行止めなどが発生するおそれがあります。

その対策として、チラシ配布、ラジオ放送などで、「冬タイヤ装着運動」を行っています。

この運動の一環として、本年度より「冬タイヤ装着率調査」を実施し、その結果を広くお知らせすることにより、冬タイヤの早期装着を啓発してまいります。

岩手県内では、各地で積雪が観測されています。
まだ夏タイヤの方は、冬タイヤに交換しましょう。
雪道は冬タイヤ・チェーン装着で、安全・安心な
走行を心掛けましょう！

【発表記者会】
《大船渡記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関》

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　三陸国道事務所
〒027-0029　宮古市藤の川4番1号
TEL　0193－62－1711（代表）
副所長　船木（ふなき）　仁（ひとし）　（内線205）
管理課長　岡部（おかべ）　武彦（たけひこ）　（内線431）